

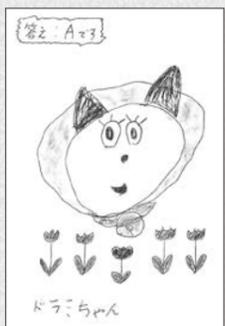


イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからのお便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。
《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。



真田 楓夏さん



大平 野々香さん



中村 美月さん

▼御船幼稚園卒園記念写真 2列目、右から5人目



まちへのラブレター

桜 の開花が熊本では20日にありました。城山公園の桜は咲いてほしい。ペランダからの夜間開園楽しみにしています。また、マルエイ前の恐竜の右手は折れた？いたずら？大切に見守りたいですね。
(御船・Kさん)

昨年はあまり咲かなかった城山の桜も今年は花開いて咲いていました。公園では桜祭りが開催され、たくさんの人でにぎわっていましたよ。町内には多くの恐竜のミニコメントが置かれています。町のシンボルである恐竜たちを皆さん、ぜひ大切に見守ってください。
(広報係)

桜 の花も少しずつ咲きました。3月24日子供たちと毎日歩いて一年間。私も明日から春休みになります。ちよっぴり淋しいなと思いつつながら4月になるとまた、かわいい新一年生が加わってくるんだわとうれしくなって楽しい春休みになりそうです。
(蒲尾・Mさん)

Mさん、子ども達を見守っていただきありがとうございます。お孫さんと一緒に歩かれているのでしょうか？別れと出会いを繰り返して、たくさん子ども達と出会っていかれるのでしょうかね。
(広報係)

九州 中央道開通記念ウォーキングに参加させていただきました。ほどよい汗をかき爽快な半日でした。便利になって良かったと思いますが、不便にならないことを願っています。
(高木・Oさん)

高速道路を歩けるということで参加者がかなり多かったですね。私も参加しましたが、晴天の下、心地よい風を受けながら、ほどよい運動になりました。利用しやすい道路になってほしいですね。
(広報係)

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもの頃の思い出を話してもらうコーナーです。

若葉保育園 徳岡 真帆 保育士
(御船町御船出身)



楽しかった幼稚園時代

6丁目に住んでいた頃、御船幼稚園に通っていて友達とさらさら粉作りをして遊んでいました。遊具倉庫前のコンクリートの上にある砂を手で払っていくと下に細かいつぶのきれいなさらさら粉が出てきて、それを集めて団子にして、くり返しましたさらさら粉をかけて磨きをかけていました。それが出来る上と宝物のようにして遊んでいました。また、桜の下でとれる赤い実を沢山集めては、おままごとをして遊んだり、砂山を作って穴を掘り、地球の裏に行くんだと思って遊んだり、遊びに一生懸命でした。帰りはばあちゃんがお迎えに来てくれ、その帰り道、手をつないで歌を歌って帰ったり、四つ角のおまんじゅう屋さんでおはぎを買ってくれたりしました。今では、そこはシンボルロードとなり、幼稚園は恐竜博物館となりました。今月27日にオープンされるということで、沢山楽しんで、沢山笑顔になれる場所として大勢の人がきてくれたらと思っています。

文芸

ひとひねり

短歌

ひつじ田に一羽の鷺が雨の午後体小さくなりてたざむ

市川 結子

スーパーに菜花束ねて売られおり一つ小さく咲けるを購う

甲斐レイ子

大寒を過ぎし日々なお袖子の実は枝に残りて枝を彩る

金森 英子

ヤモリトカゲ春の日恋しと出て来しが寒風に追われ逃げてゆくなり

北村ヤヨイ

梅にはや蜜蜂は来ぬ如月の野に微かなる羽音ひびきて

西梅 孝子

昭和生まれ心と体ちぐはぐに七度目なりしわれ年女

平野 文子

谷間を風渡るらし尾根に積む雪舞い立ちて煙らいており

藤本 京子

俳句

御船春菊句会 水野つとむ選

摩訶不思議以心伝心山笑ふ

黒田 順子

スキップをしていく子等に春の風

さとうともこ

世は事もなし天日の揚雲雀

緒方 栞

亡き孫の写真も飾る雛の壇

坂田志美子

揚雲雀心離れし時消ゆる

渡辺ケイ子

啓蟄や母となりたる孫娘

守田 律子

揚雲雀母校の見ゆる丘に立つ

緒方 宣子

肥後狂句

天狗会

銭の足らん レジから棚に逆戻り

増永 笑和

銭の足らん 道は途中で打ち切った

河地 ゆき

銭の足らん 祝電打って済ませとこ

林田 実花

人ン良さ 出来もせん世話引き受けち

藤本 好水

ぬくぬく 秘書にからわせすきしとる

吉田 楽園

一般投稿

満開の桜の下でたわむれる園児の頬に花びら踊り

内村 孝子

三世代共に暮せる俵せよピアノを奏でる娘孫を見れば

松岡 文江

華やぎの後の寂しさ桜蕊

常石 和子